

# しんあい

## 季刊

社会福祉法人  
**多摩同胞会**

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10

TEL 042-367-8801

多摩同胞会のホームページでは、  
ブログを毎日更新しています。

<http://www.tama-dhk.or.jp/>  
をぜひご覧下さい

2009年(平成21年)9月5日発行 第70号 ◆編集と発行 しんあい編集部



楽しいおやつ時間も  
ママとなら、おいしさ倍増！  
(しらとり)

- ・特別養護老人ホーム信愛泉苑
- ・特別養護老人ホームかんだ連雀
- ・高齢者在宅サービスセンター  
泉苑ケアセンター
- ・かんだ連雀高齢者在宅サービスセンター
- ・養護老人ホーム信愛寮
- ・千代田区立岩本町ほほえみプラザ
- ・特別養護老人ホーム信愛緑苑
- ・子ども家庭支援センターしらとり
- ・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
- ・母子生活支援施設白鳥寮
- ・府中市立あさひ苑
- ・母子生活支援施設東京都網代ホームきずな
- ・高齢者在宅サービスセンター
- ・府中市子ども家庭支援センターたち

- **生活を支える**  
～在宅生活編①～
- **介護保険を考える30**  
(総集編No4)
- **施設だより**  
新人さんいらっしゃ～い

# ささえる

## 子どもだけのお泊り

地域子育て支援の一つにシヨートステイがあります。出産や入院、出張などの理由で保護者が一時的に家庭での養育が困難な時に2〜18歳までの子どもを預かり、食事や通園・通学などの援助をする事業です。

利用の前に家族で来てもらって、子どもがなるべく普段と変わりなく過ごせるように入浴や就寝時間、食べ物の好き嫌いや健康状態、性格、好きな遊びなどを教えてもらいます。初めての場所にお泊りする子どもが安心して暮らすようにお部屋も見てもらいます。事前に届けてもらう荷物の中に一緒に寝ているぬいぐるみ等が入っているのを見ると子どもも不安な気持ちを感ずります。

保育所や学校、学童へのお迎えと一緒に泊まる職員と子どもとの初めての出会いですが、子どもは元気がいっぱい今日あったことをお話ししてくれま

す。実はドキドキの気持ちを隠しているのかもしれませんが。食事まではツツ

イライトステイの子どもたちと一緒に2階地域交流室で過ごします。同年代の子どもたちと遊ぶことで緊張もほぐれ笑顔が見られます。食後部屋に行き、入浴を済ませた後の寝るまでの時間が子どもとの触れ合いの時間です。ゲームや工作で盛り上がりおうちの方からの電話に出たくないという子どももいます。布団に入ってもなかなか寝付かれない子どもに添い寝をしていた時に「手をつないで」と言われたことがあります。本当は寂しいのに頑張っている子どもがいとおしくぎゅっと手を握り返しました。

手作りの朝食後、保育所や学校へ送ります。「しらとりにお泊りしたんだよ。」友達に誇らしげに話す子どもの顔は出会った時より成長し輝いて見えます。

(子ども家庭支援センターしらとり)

相談員 松丸 美紀



## 訪問食事サービス

「あさひ苑です。お食事届けに来ました。」

訪問食事サービスとは、府中市の福祉サービスとして行っている事業の一つで、一人暮らしの高齢者と、高齢夫婦のみのご家庭の安否確認を目的に週2回土日の夕食を配達しています。栄養があり、おいしく温かい食事を食べていただくために、施設で出される食事と同じ器を使用しお盆で配達しています。またメニューに「お

便り」を添えています。「お便り」は1994年4月の訪問食事サービスが始まった当初から毎回お届けしており、真心も一緒に届けられるように職員が交代で書いています。利用者によつては毎回楽しみにして大切に保管している方もいると聞きとてもうれしく感じます。

一人暮らしのTさんは、当初、面倒だなと言っていました。段々と食事が届くことに慣れ「あさひ苑の食事はおいしいよ。煮物が特に絶品だな」と、とても楽しみに待っていてくださるようになりました。食事を届けることで、職員と信頼関係を築くことができ、普段から気軽にあさひ苑に電話で相談をされるようになりました。また、一人暮らしのAさん、訪問する

部屋の中が焦げくさい。台所を見ると、鍋に火が点けっ放しで中が焦げており、もう少しで火事になるころを食い止めることができました。

あさひ苑では2008年10月から昼間の見守り配食を始めました。「食事が繋ぐ地域ネット」として、ご家族同居の方でも昼間は一人になり、見守りが必要な方々の安心のために月々土の昼食に配達をしています。家庭の味を大切にしたり手作り弁当で、工夫を考えた土に還る燃やせる容器を使用しています。

食事を届けているだけではなく、皆さんが在宅で安心して生活ができるようにこれからもお役に立ちたいと思います。

(あさひ苑地域包括支援センター)

岡村 敬子



## 活編① ~

康に、住みなれた家で生活を続けたい。

院や出張の時に供だけになっちゃう...

支える様々な紹介します

# 生活を

～ 在宅生

## 〇〇〇〇！〇〇〇？



デイサービスには、みなさん目的を持って通所されています。自宅での入浴が難しい方、自宅で引きこもりがちな方、運動したい方、自宅に一人で過ごす事が不安な方、趣味作りをする方など様々です。男性利用者Tさんのデイサービス利用の目的は「社会交流の場の確保」となっています。

デイサービスには麻雀卓があり、Tさんは麻雀が大好きで「麻雀をする為に来ている！」という程のめり込まれています。麻雀を楽しみたいと思っても4人のメンバーが揃わなければ麻雀はできません。麻雀ができる時間は昼食後からおやつの間までとなっています。その為私達はその時間に麻雀ができるよう入浴時間を午前中に調整したり、Tさん以外の麻雀メンバーの機能訓練や入浴時間など、時間を配慮します。どうしても、その日の利用者の中から麻雀メンバーが揃わなければ送迎車の運転手さんやシヨートステイ利用中の方に呼びかけたり、また麻雀のお好きな方をその曜日が利

用日になるように勧めたりと日々取り組んでいます。

Tさんはご自分がアルツハイマー型認知症といつ事をご存じです。本人曰く麻雀は数の計算があつて指先を動かすから脳の刺激になり認知症の予防になるとのこと。朝の迎えの時に「物忘れが多くて困る。」「曜日ご分かんなくなつてきている。」「日々進行する症状に不安を感じ落ち込んでいます。」「午前中は本人の背中がどんよりしているのがみてすべにわかる程。しかし、午後の麻雀の時間になると午前中の気の落ち込みが嘘のように活気ある表情となり帰りの送迎車では運転手さんと麻雀の話で盛り上がりします。麻雀の腕前も以前のようには行かなくともメンバーのサポートもあつて難しい麻雀が出来たという事が本人の自信を回復させ、意欲のある生活を作りだしています。

(岩本町ほほえみプラザ)

介護員 柳 英恵



## お手伝いさん付き 民宿

「ここは何なの?」と、シヨートステイをあまり理解されていない方に「お手伝いさんがいる民宿みたいな所ですよ。しかも三食昼寝つきで、大きなお風呂つき!他の泊まりに来ていらっしゃる皆さんと一緒に楽しんでから帰りましょう!」と説明することがあります。私たちは、ご自宅での生活の延長の場を提供しています。

しかし、必ずしも最初から受け入れてもらえるわけではありません。以前にこんな方がいらつしゃいました。夫婦二人暮らしで、夫が病気による体の痛みなどによりご家族は、「在宅生活はもう無理」と考えていました。利用当初は痛みが強く介助が思う通りにできずにいたので、いつも機嫌が悪く「いつまでここに居るんだ!帰る!」

その後も痛みなどでご自分では出来ない事はお手伝いし、希望があれば活動に参加していただく等、ご本人のペースに合わせて過ごしていただきました。何か特別なことをしたわけはありませんが利用回数と比例して、笑顔が増えていきました。

暫くし、ご家族より一通の手紙を頂きました。「少しずつ落ち着き始める本人をみて今では、シヨートステイを

利用しながら在宅生活をもう少し続けていけそうに思えるようになった。預かっていただき、心に余裕が見えてきました(略)と。

決して「ありがとう」を求めているわけではありませんが、ご自宅に帰る際に「また来るね」などの言葉を聞く、ああ、よかったなと思います。利用していただくことで、ご家族やご本人の在宅生活での苦勞を少しでも軽減できるなら、こんなにも嬉しいことはありません。

(泉苑ケアセンター 介護員)

石丸 哲也



# を考える 30

## No.4)

鈴木恂子



2009年4月から各自治体は介護保険事業計画の第4期目を迎えています。保険料も4回目の改訂になりました。又、入所施設もグループホームのほか、2006年から地域密着型サービスとして小規模施設が奨励され、2008年になると居住系サービスといわれ、住むところと在宅サービスの組み合わせが論じられています。

介護保険で給付されるサービスは2006年から給付の適正化を目標にますます制限が厳しく、利用者からは途惑いの声が聞かれます。また2009年4月には要介護度の認定が大きく変化し利用者の不満も多く、半年も経たずに再度の見直しが決定されました(2009年7月)。

総集編No.4では保険料やサービスの量を中心に過去のシリーズをまとめ、現状を考察しました。

考 察	
<p>保険料の基準額層により第1段階つき定額の保第1段階の負担第5段階の負担</p> <p>階では年収に対しては15～0.45%担割合は大きくなりました。</p>	<p>この紙面では定額制より定率制が公平ではないかと提案しました。</p> <p>その後、保険料は2003年、2006年、2009年と今年で4回目の保険料改訂が行われました。4期目の今年の保険料基準額は4,000円前後になり、9年間で3割強の増額になりました。この間、税法の改訂もあり、高齢者の負担感は増えています。特に夫が課税対象の場合、妻が非課税であっても保険料段階は高くなります。</p> <p>介護保険は個人単位といわれながら、世帯課税により保険料が高くなることについて高齢者から疑問の声があります。また、5段階だった保険料段階も多くの自治体で細分化され、10段階の区分も少なくありません。あらためて定額か定率かを含め公平な負担のあり方の議論が必要です。</p>
<p>老人ホーム、グループホーム、老人保介護度で利用</p> <p>る方が利用では限られてしま</p> <p>生活できる施設の虚弱高齢者に</p> <p>りました。</p>	<p>2006(平成18)年度からは、地域密着型の小規模施設が奨励され、居住系サービスといわれる高齢者専用賃貸住宅なども急増しています。しかしいずれも一定の経済力がなければ利用できません。月収20万円以上の高齢者がモデルになって制度が設計されているともいわれています。</p> <p>特別養護老人ホームは法律上要介護1以上の方を対象としていますが、2003年の入所要件の見直し以後、介護度の重い方が優先入所するようになりました。2006年からは要介護3以上の方が対象となりました。介護度が低く、比較的所得の低い高齢者の居場所がみつからなくなりました。また養護老人ホームも入所がしにくくなっています。</p> <p>介護施設とひきかえに福祉施設の機能低下が高齢者の不安につながっていますが、国民基礎年金層の高齢者が安心して利用できる施設が必要です。</p>
<p>が決まりますが、力、住居の使い</p> <p>いは本人の意欲掃除、洗濯と</p> <p>続できません。</p> <p>すみませんが、要</p> <p>のが実情です。</p> <p>が実際に必要と</p> <p>います。</p>	<p>生活支援等の福祉サービスに力を入れている自治体もあります。また施設入居により解決する道しかない場合もありますが、特別養護老人ホームなどは希望者(待機者)が多く、容易に入居できません。</p> <p>2006年以後給付の適正化の方針のもと、介護保険は「介護サービス」に集約される傾向が一層強まっています。生活は自己責任といわれていますが、それができない高齢者の実態が目につきます。介護支援専門員の力量だけでは解決できません。</p> <p>介護保険制度外の福祉サービスは自治体に移行したといわれていますが、財源や施策による自治体格差が大きくなりました。誰もが安心して老いることができるためには国レベルでの一定水準の保障が必要です。</p>



# 介護保険制度 （総集編）

介護保険制度が2000（平成12）年4月にスタートし、混乱のなかで1年半が過ぎ、2001年10月から2002年5月にかけての3号では、保険料を納め、利用する高齢者の立場から制度を検証しました。

- ①保険料について、65歳以上の高齢者は第1号被保険者となり、在住する自治体（保険者）ごとに決められた保険料を負担します。利用できるサービス整備状況により、国が定めた参酌基準に従って算出されるといわれています。年金から天引きされる介護保険料は、高齢者にとってかなりの負担感を伴います45号では定額制の保険料について問題提起しました。
- ②入所施設について、介護度と経済力を軸に利用できる施設を概略図にまとめました（46号）。
- ③要介護により提供されるサービスの量と必要なサービス量のギャップについて考えました（47号）。

号数	発行日	タイトル	内容
45号	2001 10/20	第一号被保険者保険料の 定額負担（現行）と定率負担を 仮定した場合の比較	<p>制度スタート時の65歳以上の第一号被保険者の負担するは、3,000円前後でした。第3段階を基準額として、課税階 階から第5段階にわかれており、段階に応じた負担割合に基 礎料が決められています。例えば基準額を3,000円とすると、 割合は0.5で、保険料は3,000円×0.5＝1,500円になります。 割合は1.5で、保険料は4,500円になります。</p> <p>推定収入を仮定して、保険料の負担率を算定すると、第1段 階で10～3.33%が介護保険料の負担になります。第5段階で になります。定額負担では、所得の低い方ほど収入に対する負 担が、高所得者ほど負担割合は小さくなることを比較表でまと</p>
46号	2002 2/20	介護と収入を要件とする施設の 位置づけ（概略図）	<p>各種入所施設は介護度と経済力で利用が決まります。有料 グループホーム、ケアハウス、養護老人ホーム、特別養護老人 健施設、療養型病床群の各施設について、対象となる年収と ゾーンを概略図に整理しました。</p> <p>概略図からは、一定以上の所得（月収20万円以上）があ きる施設は複数ありますが、所得の低い方が利用可能な施設 うことがわかります。特に介護を必要とする所得の低い方が は特別養護老人ホームに限られます。また、国民基礎年金層 として養護老人ホームは貴重な施設になることが明らかにな</p>
47号	2002 5/20	要介護認定と必要なサービスの 量の関係	<p>介護保険制度は、要介護度により利用できるサービスの量 在宅での生活を支えるためには、家族の有無、同居者の家事 勝手や段差の有無、坂道や商店の有無など周辺の状況、ある や経験によって、必要なサービスが異なります。特に食事や いった生活支援体制がないと要介護の高齢者の在宅生活は継</p> <p>要介護5でも上記の諸要件が整っている方は少しのサービスで 介護1でも独居や高齢者のみの世帯では多くの支援を必要とする</p> <p>介護支援専門員は、認定された介護度（給付額）とその人 するサービスの量のズレという板ばさみのなかで、苦悩して</p>

## 多摩同胞会では職員の子育ても支援しています

みなさんは「次世代育成支援対策推進法」をご存知ですか？

日本は世界で一番少子高齢化が進んだ国です。このまま行くと、2055年には日本の人口は現在の1億2770万人から8993万人にまで減少する見通しとなっています。

少子化対策のひとつとして、自治体や企業の取り組みを推進するのがこの「次世代育成支援対策推進法」で、この4月に改正がありました。改正の内容は、この法律により企業が作成した「一般事業主行動計画」を職員に周知し、公表するということです。要は職員の子育てを企業としてどんなふうに支援するかを明文化したものです。

法人では、ここ数年毎年約10名の職員が出産、育児で休職した後、職場復帰しています。子育てと仕事の両立は困難なことがクローズアップされますが、社会と切り離されずにいられる実はとても有意義な時間です。子育て中の職員も職場の同僚の理解や協力があってこそこの両立です。福祉の職場だからこそ、実現したい取り組みです。

(上野廣美)

### 社会福祉法人 多摩同胞会 行動計画(第1回)

1 計画期間 2008年12月1日～2010年11月30日までの2年間

#### 2 目標

1：計画期間内に、育児休業の取得状況を次の水準以上にする

男性・・・年に1人以上取得すること

女性・・・取得率を75%以上にする

〈対策〉

- 2008年12月～ 職員に制度内容を説明し、促進を図る
- 2008年12月～ 対象の職員に育児休業取得の促進を図る

2：計画期間内に、育児・介護休業規程についての説明会を行う

〈対策〉

- 2008年12月～ 職員に法人の子育て支援についての説明会を行う
- 2009年 2月～ 対象の職員に説明会を開催し、育児休業取得の促進を図る

3：2009年5月までに所定外労働を削減するためノー残業ディを実施する

〈対策〉

- 2009年12月～ 所定外労働の原因の分析等を行う
- 2009年 4月～ 施設ごとに週1日のノー残業ディを導入する

4：出産や子育て・介護による退職者の再雇用制度の創設

〈対策〉

- 2009年12月 理事会に規程を提出する

5：子ども等の職場見学日を設ける

〈対策〉

- 2008年12月～ 職場見学会を実施し、家族等に仕事を理解してもらう



# 施設 だより



## 新人さん いらっしやい

今回は各施設からよりすくった  
ピチピチの「新人さん」を  
ご紹介します。

### たっち

## ママも最初は「新人さん」

たっちでは、平成17年10月より府中市内で、初めての子育てを  
している方を対象に「子育て交流会すやすやクラブ・ころりんクラブ」  
事業をスタートさせました。

初めての子育てということで、不安や疑問等をたくさん抱え日々  
奮闘しているお母さん達の仲間作りのお手伝いができればというの  
がきっかけです。

『赤ちゃんがよく泣くの』『離乳食ってどうやるの?』『〇〇は赤ちゃ  
ん連れで大丈夫だったよ』など新人のお母さん達から出てくるお話  
は、どれもこれも聞いていて微笑ましいものばかり。「そうそう。私  
もそんなこと思っていたなあ」と自分のちよつと前の新人母時代を  
思い出しています。



1カ月半に渡り関わる事ができるので、  
スタッフもかわいい赤ちゃん達の成長を感  
じることができ、終了の頃には離れがたく、  
またお母さん達からもたくさん元気をい  
ただき、毎回笑顔になれる会です。皆さん  
も機会があれば赤ちゃんやお母さん達に会  
いに来てくださいね。

（交流会担当 伊藤 徳子）

### あさひ苑

## 冬を待ちわびて

「やる気満々の、新しいお仲間さん」のことを、ご紹介したいと思  
います。

そのやる気に満ちた新しいお仲間さんは、6月の下旬に入所され  
たAさんです。小柄で笑顔が素敵の方。少し耳が遠いのですが、ご  
自分のことはほとんどご自分で行っていただけの方です。

来苑してからすぐに「何かやることはありませんか?」「仕事の提供」  
を希望されてきたので、「何かしたいことはありませんか?」とおたず  
ねしたところ、「私、編み物がしたいのよ」というお返事。さっそく  
編み棒と毛糸を準備して数日後Aさんにお渡ししたところ、すぐに  
編み物を開始。慣れた手つきで、とても楽しそうに編んでいるAさ  
んが、そこに座っていました。「何を編んでいるのですか?」と聞い  
てみると「マフラーを編んでいるのよ。これから寒くなるからね。」と、  
確かに冬がくるのはこれからですけど…。「ご自分で使うのですか?」  
と聞いてみると、Aさんからの返事は「私、ここにきて本当によかつ  
たです。職員の皆さんはとても忙しいのに一生懸命お世話をして下  
さるので、職員さんが風邪を引かないように使つて欲  
しくてね。」と話しながら涙ぐまれてしまいました。

あ〜早く冬が、来ないかな〜!!

（介護員 伊藤 伊高）





# 子どもと いっしょに

「しらとり」の保育室に就職して、早半年がたちました。当初の事で印象に残っていることと言え  
ば・・・

私を見て固まる子。鬼でも見たかのように泣き出  
す子。

知らない大人に子どもたちは恐々。私も慣れない  
小さい子どもたちに恐々。お互い探り探りの状態：  
どう接していいのかわからず驚き戸惑いの連続で  
した。

思えばしらとりに来てからは驚く事ばかり・・・ま  
ず職員の多さに驚き：トワイライトやオープンル  
ムなど事業の多さにびっくり。今までの母子生活  
支援施設のイメージがいい意味でびっくり返りまし  
た。そんなしらとりで働けることを嬉しく思いつつ  
今では笑いかけられる様になった子どもたちと一  
緒に成長していけたらなと思います。

(保育士 渋谷 真理佳)



# 新企画!! 緑町紅白歌合戦

♪しらかば〜あおぞら〜みなみかぜ〜♪

元気あるエコーのかかった大きな声がフロ  
アに響き渡ります。緑苑にある通信カラオケ  
には約5万曲が内蔵されています。カラオ  
ケ機自体は1年ほど前に購入したもので施設  
のご利用者がとても楽しんで活用しています  
機能としては本物のカラオケ店で使用してい  
るものです。

そんなに良いものを施設だけで楽しんでい  
るのは、もったいないので、近隣の皆様にも  
喜んで頂こうと施設のご利用者地域の皆様  
様との交流の場を設けました。題して「地域  
と施設の紅白歌合戦」。

このカラオケ機は歌い終わると採点も表示  
されるのですが、あくまでも楽しい交流の場  
です。採点ではなく1曲歌い終ることに消費  
カロリーに表示を変えました。

交流の場というものの、やはり白組と赤組が  
競うとなると熱も次第に帯びてきます。

このカラオケを通じた交流は定期的に行っ  
ていく予定です。常時最  
新曲に更新中のカラオケ  
機です。みなさんも機会  
がありましたら  
喉をならしに緑苑にお立  
ち寄り下さい。



(支援員 脇山 和子)



# 警備員が 仲間入り

きずなでは、4月から新しい警備員が仲  
間入りしました。仕事の内容は、主に夜間  
警備。防災訓練があれば避難誘導にあた  
ります。時には、仕事等で帰りが遅い家庭の  
子どもとテレビを観たり、中学生の宿題を  
教えたりとさまざまです。

新しく入った警備員に質問をしてみました。

Q・きずなに来る前の印象は？

A 全く未知の場所。

Q・きずなに來てからの印象は？

A 明るくて元氣な職員が大勢いる。

Q・警備で心がけていることは？

A 安心・安全なきずなであるように  
きちんと警備すること。

Q・今までに印象に残っていることは？

A 事務所の虫退治と居室のコキブリ退治を、  
一晩のうちに頼まれたことがあった。

Q・警備をしていて良かったことは？

A 子供を肩車したら、喜んでもらった。

きずなならではの仕  
事もありますが、これから  
も一緒に利用者の安全を  
守っていつて下さい。

(母子指導員 紫野 久子)



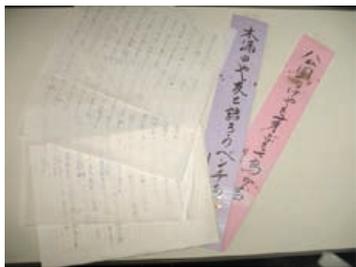
# 泉苑

## 蝉しぐれ 他の音なき 大暑かな

これは新しく入所されたKさんの作品集からご自身が選んだ作品です。Kさんの俳句を詠む時のモットーは「その雰囲気を直接味わう」。泉苑では様々なサークル活動があり、その一つが月一回、先生を招いての「俳句サークル」。そこでKさんをお誘いしましたが「最近では書いてないからね…」と消極的。直接雰囲気を味わえないから難しいかなと悩みましたが、お部屋で昔の作品集を眺めていたことを思い出し、その中から出品してみても提案しました。

「どうしてそのことを」と表情が一変！詠んだ時の気持ちも合わせて悩みに悩んで選ばれました。そしてノートの中にはまだまだ多くの作品が宝のように眠っています。昔の趣味が様々な活動へと広がって、他のご利用者と仲良くお話する機会が増えればと思います。

（介護員 村山 旭）



# 連雀

## ありがとう

この4月からかんだ連雀に就職しました。この4ヶ月間色々なご利用者から「ありがとう」という言葉をいただきました。

介護職という仕事についてからこんなにも私に対して「ありがとう」と言ってくれる人たちがいて、様々な「ありがとう」があると感じました。そして、「ありがとう」という言葉をもらうたびにこのような支援でよかったのだろうか？このような接し方でよかったのだろうか？と疑問を持つことは多々あります。また、「ありがとう」と言われることに慣れてしまうのではないかと思うことがあります。

しかし、ご利用者のお一人お一人の「ありがとう」という言葉をこれからも大切にしていきたいと思えます。

（介護員

藤原 伸恵）



# 岩本町

## 人生の節目

多摩同胞会の職員となって2年が経ちました。福祉施設での仕事は初めてということもあり日々新しい事ばかり、あつという間の2年間でした。そして3年目…、私事で恐縮ですが結婚という一つの人生の節目を迎えることができ、気持ち新たに引き締まる思いです。

自分の家族を持ち、あらためて「家族を支援する」という法人の理念を再確認しました。社会の一員として果たすべき役割も大きくなることを実感しています。私の役割はご利用者に安全で美味しい食事を提供する事です。料理を前にして笑顔になるような、そして食べてさらに笑顔になるような、そうあって欲しいと毎日仕事をしています。

今年度から月一回「お楽しみ食」の日を設け、普段なかなか挑戦出来ないメニューを食事チーム一団とって提供しています。いつの日か、福祉業界で料理と言えば多摩同胞会と呼ばれることを目指し、日々、精進してまいります。

（食事係 谷川 蘭）



# ボランティア紹介

## ～岩本町ほほえみプラザ～

岩本町ほほえみプラザの玄関前には小さなガーデニングスペースがあります。一年を通してボランティアの方が毎日水やりや雑草取りをして下さり、キレイなお花でいっぱい癒しの空間となっております。

お天気が良い日はこの花壇の前のベンチでご利用者と一緒におしゃべりしたり、サンドイッチを食べたりと、ピクニック気分を味わっています。誰でも気軽に利用できるので、近くの会社のOLさんもお昼休みにはお弁当を片手にいらっしやいます。午後の仕事の活力を養ってくれるほほえみプラザの花壇です。

ボランティアの皆様、本当にありがとうございます！

(谷川 蘭)



## 御寄贈ありがとうございます(敬称を省略させていただきます)

海老名昭夫 江田廣子 (株) 大手協栄社 (株) おやつカンパニー (株) サンリオピューロランド (株) ジャパンエナジーCSR推進部 キングランメディケア(株) 国際ソロプチミスト 近藤宏 (財) 報知社会福祉事業団 NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン (社) 全国ビスケット協会 (株) 電通関西支社第三営業局 東穀協会 東京善意銀行 (社) 東京文具工業連盟 東神田町会 平野吾一 古畑忠一 細谷節子 峯佳見 むさしの会 明治神宮崇敬会 (有) 橋本印刷 弓削田恵美子 米屋(株)

(2009年3月～2009年6月)

## ボランティアの御協力ありがとうございます(敬称を省略させていただきます)

会田久枝 青木成江 青山幸子 赤林好子 秋山 恵美子 阿久津紀子 朝日保育所 網代恵美網代 弘子 荒木奈津代 有本陽子 飯塚喜多子 井口イ マ 石井忠男 石坂勝世 石坂美代子 石原みつる 板場昭 市川アイ子 市川知子 市村正美 伊藤うめ子 伊藤璋子 伊東富美子 井上美喜子 井上陽子 井踏世津子 岩佐和栄 上田悦子 上野玲子 植松恵美子 鶴澤シズ 内堀美喜 井上摩利子 江口亜津子 江田廣子 海老澤信子 海老原志づ子 遠藤陽子 遠藤伊代 遠藤博 遠藤みつよ 大倉 弘子 大島庸子 大竹義昭 大塚紗恵 緒方シゲ子 緒方智恵美 岡田基子 岡村五十鈴 岡裕子 小川健治 荻野和子 荻村光恵 小熊美和子 奥山亜子 奥山チヤ子 小倉富子 小倉道子 オコサの会 尾崎ヨシ子 小澤末子 小野寺みつ子 海江田紀久子 柿本純子 角田和歌子 笠間豊子 梶田慶子 鹿島千重子 柏山和子 片桐キミ子 カットサロンアベ 加藤博子 加藤紀久代 加藤静 加藤美枝子 加藤洋子 金坂佳子 兼城賢志 上沢美和子 上村峰隆 亀岡紀知信 川上満寿川窪三枝子 川崎綾子 川迫美奈子 川島和枝 木村幸子 木村加奈子 草野裕恵 草野美鈴 久保田摩耶子 藏内 睦子 倉林穂 栗原宏子 弦間まさ 小泉純子 小出由美子 小出美一 小岩井雅人 河野トシヨ 小島文榮 小島ユミ子 小島百合子 小菅よし江 五谷律子 後藤寿枝 後藤祐輝 小林真弓 小牧直子 今野幸子 紺野和子 齋藤敬子 齋藤孝子 藤則子 佐伯ヨシ子 酒井絃子 酒井和子 坂本 越子 佐久間桂子 佐々木英子 佐藤英子 佐藤 公子 佐藤妙子 佐藤ななか子 佐藤洋子 佐野田 鶴子 塩入圭子 塩澤佳津子 重田文子 島田た ず 清水文枝 清水よね 下江美鈴 下中恵美子 十べえお話の会 白坂千恵子 進藤サエ子 進藤 理子 杉内和子 杉本口男 杉山恵子 杉山政司 鈴木嘉子 鈴木好枝 鈴木好子 スターバックス

(2009年3月～2009年6月)

## 編集後記

今年度より編集委員となりまして。ご利用者様の日々の暮らしを、皆様にわかりやすくお伝えしていきます。(かんだ連雀 渡辺奈々子)

今年度から編集委員となりまして。わからない事が多いですが一生懸命頑張ります。(岩本 中野秀紀)

編集委員も2年目になりました。暑さに負けずに頑張ります。(緑苑 大沢清佳)

庭の茄子や胡瓜の成長を、毎日ご利用者と見るのが日課になっています。(泉苑 佐藤真紀)

汗っかきにはきつい季節となりました。爽やかに汗をかきながら頑張りたいと思います。(泉苑 黒部雅之)

お年寄りの声・笑顔を皆さんにお伝えしていきたいと思っております。(あさひ苑 浅見達也)

今年度から編集委員となりました。奮闘しながら毎日を送っています。皆さんに生の声をお届けしたいと思っております。よろしくお願ひします！(あさひ苑 長峰茂子)

今年度から編集委員を担当することになりました。分からないことが多いのでこれから勉強していきます。よろしくお願ひします！(しらとり 川崎悠子)

さすがな学童の夏休みは、一日中フル回転で子ども達と元気いっぱい過ぎていきます。(さすな 紫野久子)

この夏も、暑さより、元気いっぱいの子どもたちには負けないように、過ごしたいと思ひます！(さすな 浦上さわ)

今年度もわたちの様子を皆様に紹介できることに頑張ります！(たっち 太田純乃)

法人のホームページは昨年同様9月に少しだけリニューアルを行います。季刊しんあいの連携の実現が残された課題です。(事務局 青木志乃)

育休制度があったら、私も子どもをもっと産んでいたかもしれせん。(編集長 上野廣美)

## 介護に関するご相談は 無料ダイヤルで！

●泉苑在宅介護支援センター  
☎0120-6540-24  
老後支援24時間

●あさひ苑在宅介護支援センター  
☎0120-2942-24  
福祉にっこり24時間



多摩同胞会のホームページを携帯でもどうぞ！